

災害医療テキストブック

一中学生に：第3部終わりー

(暫定版、平成17年度)

国立病院機構災害医療センター
原口義座、友保洋三、西 法正

平成17年10月
All rights reserved.

災害医療テキストブック 第6巻

一中学生に (暫定版、平成17年度) : 終わりにあたって一

災害医療の中学生版をお読みになって、いかがでしたか？

たぶん、皆さんが普通考えている「災害医療」というものは、災害にあったときの医療ということで、「お医者さん」「看護婦(師)さん」に助けてもらう事が、まず頭に浮かぶと思います。

これらの ○命を助ける医療:救命医療、

○急いで大至急行う医療:救急医療、

これらは、もちろん、「災害医療」の大事なところですし、わかりやすいとは思いますが、

現在、いろいろな呼び方がされていますが、その一つには、英語の略語でBLS (Basic Life Support:一応入門編),ALS (Advanced Life Support;上級編)などという呼び名があります。

でも、災害医療って、単にそれだけではないですよ。

ボランティアも含めて、みんなで協力して助け合うことが、実際は一番大事ですよ・・・ということを知ってもらいたいために、回り道をしたかも知れませんが、他のことも付け加えてみました。これを参考にして幅広く考えてもらえれば、大変ありがたいと思います。

なお、蛇足ですが、「救命医療」に関しても、別の章(改訂版)または別の巻(第12巻)で、詳しく扱うことにしておりますし、また編集者の一人(原口義座)が、平成18年3月に認定された認定証のコピーを横に示しておきます。ヨーロッパで活動しているERC: European Resuscitation Council ALS Provider Course のcertification (5年間有効のもの)です。

こちらに興味をお持ちの方も、ぜひ遠慮なくご連絡ください。

国立病院機構災害医療センター



原口義座、友保洋三、西 法正

災害医療テキストブック 中学生版 終わります

(暫定版、平成17年度)

国立病院機構災害医療センター
原口義座、友保洋三、西 法正

平成18年3月

All rights reserved.